

第2回 子ども部会 報告書

令7年7月11日

開催日時	令和7年7月10日(木) 午前10時~	場所	千曲市ふれあい福祉センター
部会員			千曲市総合教育センター教育相談室/稲荷山医療福祉センター/あとらすちくま/あとらすびっころ/こどもサポート教室「きらり」千曲校/きやらめるびいと/けいあいフレンズ/ここりっと/児童支援デイサービスつくし/児童支援デイサービスつくし3/ひふみ千曲あわさ教室/ひふみ千曲桜堂教室/ひなた埴生教室/まごころ千曲/千曲市教育総務課/千曲市健康推進課/千曲市こども未来課/千曲市保育課/けいあい地域子育て支援相談室/けいあいエール/坂城町社会福祉協議会相談支援事業所/相談支援事業所みらい/まごころカラフル/千曲市福祉課障がい者支援係/千曲・坂城障がい者(児)基幹相談支援センター/坂城町福祉健康課福祉係
			出席 38名

(1) 報告事項、ほか

- 医ケア委員会より
 - ・医ケア児とその家族が退院後の地域での生活を始める際の制度やライフステージの見通しを持つためのツールとしてチェックシートを作成している。令和7年度には配布ができるように調整している。
- 運営委員会・地域連絡会についての報告
 - ・運営委員会は5月28日(水)、地域連絡会は6月11日(水)に開催。
- けいあいフレンズより
 - ・重心・医ケア児の入浴支援を開始した。

(2) 協議事項 および 内容

- 「5年後、10年後の姿を見据えて～就労・制度のこと～」をテーマに講演があった。講演後グループワークを行った。
- 福祉制度・社会資源を知ろう(講師:千曲・坂城障がい者(児)基幹相談支援センター中澤氏)
 - ・就労支援サービスについて説明があった。原則2年間を期限として、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練を行う「就労移行支援」、一般企業等での就労が困難な方に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う「就労継続支援B型」、一般企業等での就労が困難な方に対して、雇用契約に基づき、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う「就労継続支援A型」がある。利用にあたってはサービス等利用計画の作成が必要。
- 稲荷山養護学校高等部の進路状況と課題(講師:稲荷山養護学校進路指導主事伊藤氏)
 - ・卒業後の進路先としては、就労継続支援B型や生活介護が多い。社会的自立のための「対人スキル」「日常生活管理」「健康管理」などの土台作りを幼少期から時間をかけて行っている。課題としては、勤務時間に耐えられる体力、集中力、自力通勤できる力をつけること、困ったことを伝えることや報連相、身辺自立などの力をつけることが課題。
- 将来の生活に向けて、学齢期に出来ること(講師:一般社団法人しよう統括管理者西山氏)
 - ・サービス利用にあたって目的や目標を持つこと、やりがいをもち充実感をもって作業に取り組むこと、日々の生活や体調を整え、規則正しい生活を送ることが重要。そのためには、学齢期でルールや規則を守ることを習慣化すること、自分の思いや考えを発信できるようにすること、生活の中で何か役割をもち達成することで自己肯定感の強化を行うこと、作業の準備や片付けなど自分でできることは自分でやることで生活力・作業力の向上を行うことが必要。
- グループワーク(講演を聞いてみて、いまできる支援はどんなことか)
 - ・5グループに分かれ、発表を行った。各グループより、子供のニーズが埋もれやすいので、親の希望だけでなく子供の意見を代弁した内容をプランに落とし込むことが必要。また、手を出しすぎない支援、選択肢を与え自分で決めてもらう支援、大人になってからの社会的マナーを学ぶ支援、本人の自信につながる支援、支援者間での統一した目標を持つことが必要との意見が挙げられた。

(3) 結果

地域連絡会で検討したい課題【相談支援事業所の不足、相談支援専門員の不足】

(4) その他(お知らせ・次回開催日など)

- ・一般社団法人しようでは、令和7年10月より就労選択支援を開始する。
- ・療育コーディネーター事業の紹介があり、長野圏域子育て福祉勉強会「ゆったリズム」を通年で開催している。
- 【定例会】
 - 第3回11月12日(水)10時~
 - 第4回令和8年1月21日(水)10時~
- 【医療的ケア児等委員会】
 - 第2回11月26日(水)10時~
 - 【放課後等デイサービス事業所説明会 打ち合わせ】
 - 第3回 放課後等デイサービス事業所説明会 打ち合わせ 9月18日(木)10時~
 - 【放課後等デイサービス事業所説明会】
 - 放課後等デイサービス事業所説明会 9月24日(水)10時~
 - 【自立支援協議会 全体会】
 - 12月13日(土)